福 祉 部 長 高齢福祉課長 福祉政策課長 介護支援課長 殿

❷ 一般社団法人 日本経営協会

理事·中部本部長 大久保 若穂

NOMA (名古屋) 先進事例共有会議 開催のご案内

〈平成26年12月2日(火)開催〉

2025 年へ向けた地域づくり

地域包括ケアシステム構築へ向けた取組

【事例発表(三重県桑名市・千葉県柏市)+参加者情報交換】

日 時:平成26年12月 2日(火) 10:00~16:30(計1日5.5H)

会場:NHK名古屋放送センタービル内教室

プログラム:

※当日は参加者による名刺交換を実施いたしますので、名刺をご準備ください。

<u>プログラム・</u>	※当日は参加者による名刺父揆を美施いたしまりので、名刺を二準備くたさい。
時間	内 容
10:00~10:10	開始のご挨拶・オリエンテーション・事例発表者のご紹介
10:10~11:40	事例発表① 「地域課題の把握と法福連携の推進〜法律専門職と福祉専門職の連携をめざして〜」 発表者:桑名市 保健福祉部 介護・高齢福祉課 中央地域包括支援センター 社会福祉士 西村 健二 氏
	ご発表概要: 桑名市では、地域包括ケアシステムの構築をめざして地域課題の把握に努め、「法福連携」の推進に取り組んでいます。地域課題抽出にあたって困難事例要因調査やアンケート調査等を実施し、法律専門職と福祉専門職の連携不足が明らかになりました。成年後見制度、債務整理、消費生活被害、相続・遺贈・遺言等が関係する高齢者の相談は、福祉・医療担当者のみでは適切な支援や困難事例の解決が難しく、弁護士・司法書士といった法律専門職との連携が不可欠です。桑名市が取り組まれた地域課題の把握手法、「法福連携」の具体的取り組み等についてご発表いただきます。
11:40~12:10	グループ別情報意見交換①
12:10~12:40	質疑応答①
12:40~13:40	昼休憩
13:40~13:45	事例発表者のご紹介
13:45~15:15	事例発表② 「行政と医師会の協働による在宅医療の推進と医療・介護多職種連携」 発表者: 柏市 保健福祉部 福祉政策課 副参事 稲荷田 修一氏 ご発表概要: 都心のベットタウンである柏市では、今後の急速な都市部の高齢化を見据え、柏市、東京大学、都市再生機構(UR)が協力して「柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会」を発足。2014 年には在宅医療を含めた地域医療・介護を推進する拠点として「柏地域医療連携センター」がオープン。柏市が事務局となり、医療・看護・介護の関係団体と話し合う体制を構築し、関係作りとルール作りを通じて、在宅医療を推進する「柏プロジェクト」の詳細、内容及びこれからの課題についてご発表いただきます。
15:15~15:45	グループ別情報意見交換②
15:45~15:55	休憩
15:55~16:25	質疑応答②
16:25~16:30	終了のご挨拶

グループ別情報意見交換の進め方

・参加者が持参した資料を用いながら情報交換を行い、最終的に各グループで事例発表者に対する質問を考えていただきます。 (各自治体の現状のわかる資料等がございましたらご持参ください)

質疑応答の進め方

・グループでまとめた質問事項を用いてグループ単位での質疑応答を行います。

<ご参加のお勧め>

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本は早いスピードで高齢化が進行し、75歳以上の人口割合は増加し続けることが予想されています。

厚生労働省が、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)を推進しています。保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域に応じて作り上げていく地域包括ケアシステム構築への取り組みは、自治体で必要となります。

そこで今回、地域包括ケアシステム構築へ向けた先進的な取り組みをされている桑名市、柏市の取り組み事例と、参加自治体メンバーによる情報意見交換を通して、地域包括ケアシステム構築への課題と、その解決策を探究していただく、先進事例共有会議を開催いたします。

時節柄ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬具

日 時:平成26年12月2日(火)10:00~16:30(計 1 日5.5H)

会場:NHK名古屋放送センタービル内教室

参 加 料:(負担金·1名につき)

ベストウェスタンホテル名古屋

	参加料	消費税等	合 計
NOMA会員	18,000 円	1,440 円	19,440 円
一般	20,000 円	1,600円	21,600 円

申 込 方 法: 裏面所定の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申し込みください。 折 り返し、参加券と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りいたします。 尚、負担金は原則開催日3営業日前までに銀行振込にてお納めください。(経理処理の都 合で納入が遅れる場合は事前にご連絡ください。)

- ・参加申込の方がご都合の悪い場合は代理の方にご出席いただきますようお願いいたします。
- ・領収書は「振込金受領書」をもって代えさせていただきますのでご了承ください。



地下鉄東山線(4分)米駅より徒歩5分 地下鉄板道線(5分)久屋大道駅より徒歩8分 【中部国際空港より】 名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)米駅より徒歩5分 米地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

052-263-3411

キャンセル:お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3 営業日前まで)にご連絡下さい。 開催日の 3 営業日前~前日までのキャンセルは 受講料の 30%、 開催日当日のキャンセルは 100%をキャンセル料として申し受けます。 なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、 100%のキャンセル料となりますので、 あらかじめご了承ください。

ご宿泊(ご参考):本会では宿泊手配(予約)はいたしませんので、直接ホテルへお申込みくださいますようお願いいたします。

※ご予約の際に、日本経営協会からの紹介であることをお申し出いただきますと、宿泊料金の割引がございます ※ホテルの宿泊料・割引等は事前にフロントにお確かめください(時期によって変動がございます)

7441 7 1 15 EVENT E E E E E E E E E E E E E E E E E E								
ホテル名	通常シングル客室料金(参考)	交 通	ホテル電話					
東京第一ホテル錦	11,000 円~13,000 円(15~20%割引等有)	地下鉄栄駅より徒歩3分	052-955-1001					

お 問 合 せ: 一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ (担当: 野崎・里見)

お申込先:〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタ-ビル 10F

6,000 円~

TEL(052)957-4172 FAX(052)952-7418 ホームペーシ http://www.noma.or.jp/chubu/

※お問合せは、平日の9:15~17:15にお願いいたします。

日本経営協会・中部本部 行(この面をそのままFAXしてください)

FAX(052)952-7418

□日本経営協会会員 □一 般(該当する方にレ印を付けて下さい)

地下鉄栄駅より徒歩4分

| 60001924 「先進事例共有会議(地域包括ケアシステム構築へ向けた取組) | 参加申込書

H26/12.2

	7 0 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		. 113+1+			
ふりがなり団体名		TEL Fax	()	_		ご派遣責任者 所属・役職名
所在地	₹					
参	フリガナ 加 者 氏 名	所	属·役職		担当 経験年数	ご芳名 印
					年	<通信欄>
					月	
					年	
					月	

※御請求書の宛名についてお知らせください【□ 団体名と同じ・□異なる(宛名

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。なお、上記③がご不要な場合は右の口欄にチェックしてください。 □不要

)]